

各 位

2025年1月9日

会社名 北雄ラッキー株式会社

代表者名 代表取締役社長 桐生 宇優

(コード:2747、東証スタンダード・札証)

問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 髙橋 箱

(TEL. 011-558-7000)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2024 年 4 月 12 日に公表いたしました 2025 年 2 月期の通期業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

## 1. 2025年2月期 通期業績予想の修正 (2024年3月1日~2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,400	497	520	360	284.83
今回修正予想(B)	36,900	210	180	120	100.42
増減額(B-A)	$\triangle 500$	riangle 287	$\triangle 340$	$\triangle 240$	△184.41
増減率(%)	△1.3	$\triangle 57.7$	$\triangle 65.4$	$\triangle 66.7$	$\triangle 64.7$
(ご参考)前期実績 (2024 年 2 月期)	37,919	509	535	306	242.57

## 2. 修正の理由

2025 年 2 月期の業績予想につきまして、既存店売上高は堅調に推移するも、経営資源の最適化のため前事業年度に対して 2 店舗を閉店した売上高の減少要因があり、前事業年度に対して下回る見込みになりました。お客様の節約志向に対応するために、原材料上昇に伴う仕入れコストの上昇分をすべて価格に転嫁出来なかった影響もあり、営業総利益は想定を下回って推移しました。販売費及び一般管理費につきましては、白老店の営業譲受があったことにより計画外の仲介手数料及び開店経費が発生しましたが、一方で前事業年度から導入したセルフレジによる人件費の最適化等を徹底した結果、販売費及び一般管理費は前事業年度を下回る見込みも、売上高減少による売上総利益の減少を補うまでにはいたらず、営業利益は当初の計画を下回ることとなりました。また、財務体質の改善を目的にシンジケートローンを組成したことで計画外の手数料が発生し、これらの結果、経常利益及び当期純利益は当初公表予想より下回る見込みとなっております。

※上記記載の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、 実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上